

株主・機関投資家との対話及び取り組み内容

2024年の株主・機関投資家との対話及び推進内容は、以下のとおりです。
(対象期間:2024年1月～12月)

対話機会	当社対応者	延べ実施回数
2023年12月期通期決算説明会	社長、役員	1回
2024年12月期中間決算説明会	社長、役員	1回
個別面談(IR取材)	役員、広報IR室 他	119回
個別面談(株主との面談)	役員、総務部、広報IR室 他	10回
当社情報開示に関するヒアリング	広報IR室	2回
勉強会(人的資本経営)	経営企画部、人事部、広報IR室 他	1回
個人投資家対応	総務部	68回
個人投資家向けWEB説明会	役員、総務部	1回

対話における主なテーマ	対話を受けた取り組み内容
- 資本政策、株主還元(特に自社株買い)への期待について - 収益性改善(営業利益率15%への回復に向けた道筋) - 事業戦略 - サステナビリティの取り組みについて	- 経営計画2030として、株主還元を含む資本政策、収益性改善、事業戦略について、2023年通期決算発表資料(2024年2月14日開示)において説明し、統合報告書2024(2024年7月5日発行)において記載を充実 2024年に自社株買いを合計60億円実施 - ESGデータの開示を充実 - 個人投資家向けのWEB説明会を実施

株主・投資家の意見・懸念の経営陣や取締役会に対するフィードバックの実施状況
- 取締役会において年2回の定例報告 - 個別面談で得られた株主・投資家の意見やフィードバックを、内容により随時、取締役会に報告